

「食品メーカー、小売向け講習会&意見交換会」 ～ヘルスケアについて考える～

日本は豊かな食材に恵まれ、和食を巡る食文化はその優れた栄養バランスでユネスコの世界無形文化遺産に指定されているが、健全な食生活を実践できる人間を育てる「食育基本法」を制定しなければならないという皮肉な現実があります。国家が経済的に発展すると肥満が増加するという世界的潮流の中で、男性には肥満やメタボリック症候群が増え、日本女性だけはやせが増加しています。また、拒食症、過食症、男性の夜食症候群など、ストレスが引き起こす食の病気も増えています。

そして、インターネットの普及で、多様化する生活スタイル、食事内容、特殊なダイエットに関する情報の渦に巻き込まれます。古くから医食同源と言われるように、毎日の食は健康に直結しています。

食卓に大きな影響力を持ち、売り場を提供している小売業のご担当者様、食品メーカーのご担当者様に、これからの健康と食の喜びにご支援いただきたく、食べ方、栄養、カラダに関する最新の情報を科学で解説させていただく講習会を企画しました。盛んな意見交換を期待しています。

日時：2020年2月27日（木）13：30～16：30（13：00開場）

会場：政策研究大学院大学 1階 会議室1A

（〒106-8677 東京都港区六本木7-22-1）

対象：店舗オーナー、バイヤー、食品メーカーの事業戦略、商品開発のご担当者様など

定員：50名 **参加費：**無料

プログラム：

- 1) 講演1：「これからの食の問題、食の方向性」
丹羽真清（デザイナーフーズ株式会社 代表取締役）
- 2) 講演2：「医師からみた食環境」
鈴木眞理（日本摂食障害協会理事長、政策研究大学院大学教授）
- 3) 講演3：「食品メーカーができること ～事例紹介～」
石川直人（株式会社サラダコスモ 研究開発部）
- 4) 講演4：「売り場からみえること」
芹澤政満（株式会社シジシージャパン 常務取締役）
- 5) ディスカッション&質疑応答（登壇者全員）

主催：一般社団法人日本摂食障害協会

共催：（申請予定） 一般財団法人日本ヘルスケア協会 野菜で健康推進部会、
一般社団法人スローカロリー研究会、株式会社サラダコスモ

特別協力：日本財団

お申し込み方法：

①WEBでお申し込み

一般社団法人日本摂食障害協会のホームページ <https://www.jafed.jp/free-seminar/>
又は右のQRコードよりアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申し込みください。
参加証等はありませんが、名刺を受付でご提示ください。**2月20日(木)締切。**
定員に達した場合は申し込みを終了させていただきますので、予めご了承ください。

WEBでの
お申し込みは
こちらから



②FAXでお申し込み

以下必要事項ご記入の上、03-5226-1089 までお送りください。ご登録頂きましたメールアドレス宛に登録メールをお送りしますので、印刷いただくか、スマートフォンなどをご持参いただき、受付でご提示ください。

会場のご案内：

政策研究大学院大学 1階会議室A
(東京都港区六本木7-22-1)

- ・都営大江戸線六本木駅
徒歩5分、7出口
- ・東京メトロ日比谷線六本木駅
徒歩10分、4A出口
- ・東京メトロ千代田線乃木坂駅
徒歩6分、5出口

なお、会議室1Aは本学1階にあります。
正門からお越しの際は、エレベーターで
1階まで降りて下さい。



<お問い合わせ先>

一般社団法人 日本摂食障害協会
〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-33 2階

TEL：03-5226-1084

FAX：03-5226-1089

seminar@jafed.jp

FAXでお申し込みの方（FAX送信先：03-5226-1089）

所属（会社名）：_____ 部署：_____

フリガナ：_____

代表者氏名：_____（代表者含めて_____名）

参加者氏名 _____（全員分お書きください）

緊急連絡方法：（電話番号）_____

メールアドレス：_____

※フリーアドレスやパソコン環境で受信できるアドレスを推奨します。
※携帯アドレスの場合はjafed.jpのドメインを解除してください。

2/27（東京）